

羅針盤



2018年11月9日(金) 第66号

「楽観主義とは、物事を成し遂げられるという信念です。希望と自信なくしては、何も達成できません」
(ヘレン・ケラー (1880 ~ 1968))

本物の持つ力 ～芸術鑑賞教室 (11/6)～

今年度の芸術鑑賞は「古典芸能」。「狂言」「太神楽」「落語」を鑑賞した。狂言では、特徴とされる声の大きさに圧倒され、「柿山伏」という演目では会場が笑い声で満たされた。古典だが、笑うツボは変わらないということだろう。狂言の所作や口上を体験するワークショップの時間が設けられ、17期生も挑戦してくれた。太神楽では、笑いを取りながら繰り出される素晴らしい“技”に目を奪われた(裏に大変な努力があることを感じさせないが…、すごかった)。修学旅行では、自分の目で原爆ドームを見て何かを感じただろう。東大寺では、圧倒的なスケールに目を奪われたことだろう。興福寺の阿修羅像に心を震わせたり、春日大社の静謐な空気に気持ちが引き締まった人もいただろう。やはり本物だけが持つ力は、確かにあるのだと思う。本物に触れ、何かを感じ取る柔らかな感性を大切にしたいものだ。



11月	曜日	行事等	週末課題等の予定	朝学習
10日	土	大学共通テスト(プレテスト)(申込生徒)	数・英	
11日	日			
12日	月		英提出	数学
13日	火		数Ⅱ提出	英語
14日	水	《考査一週間前：部活動制限期間》		
15日	木	EU出張授業『EUが黎明にやってくる』	数B提出	考査に向けて
16日	金			
17日	土			
18日	日			
19日	月			
20日	火			考査に向けて
21日	水	後期中間考査1日目		
22日	木	後期中間考査2日目		
23日	金	「勤労感謝の日」		
24日	土			
25日	日			
26日	月	後期中間考査3日目		考査に向けて
27日	火	後期中間考査4日目		

◎11/15(木)「EU 出前授業」

欧州連合(EU)主催の「出前授業」に申し込んだところ、見事当選しました。駐日フランス大使館から一等書記官のフロマン・ルカさんが来校されます。どんなお話が聞けるか楽しみです。

◎後期中間考査

計画的な学習、そして自分の血となり肉となるような学習を心掛けましょう。試験が終われば空っぽ、では意味がありません。

10月31日(水)に行われた『「市政への提言 2018」提言発表会』の様子は、あさって11月11日(日)17:55～18:00の『郡山市週間トピックス』(KFB)で放映予定です。

◀5組の皆さんに、たくさんの“投稿”をいただきました。

今回は「進路・受験 ～私の決意～」に関するものを紹介します▶

○ 伊藤 貴仁

修学旅行が終わり、受験が近づいている事を意識し始めるころだ。私が受験について本格的に考え始めたのは、夏のオープンキャンパスである。今の私では手の届かないような大学に行ったのだが、そこで感じたのは全国の受験生とのレベル、意識の差だ。黎明内や福島県での基準で考えていたら、対等に戦うことはできないだろう。一分一秒も無駄にできない。2年生のこの時期、部活もあり忙しいと思うが、文武両道を意識し、学生の本質、学校に何をするために来ているのかを忘れずに生活したい。



○ 柳沼 結衣

先日、河合塾の方から私たち2年生に、これから始まる受験への道しるべを教えてもらった。私の今の勉強方法を見直してみると、このままでは大学進学ができないかも知れない程であった。家庭学習時間が十分でなく、まだまだ楽しい気分にていた自分がいて、この状況を打破しなくてはいけない、と思った。

そのためには、まず1日の始めに計画を立て、今日は何を目標に生活していくのかを考えなくてはならない。そして、これからは学習時間を増やし、苦手教科の克服に取り組んでいきたい。受験生なのだという自覚を持ち、あと半分の高校生活をより良いものにしていきたい。

○ 布川 未夏

高校生活最大の行事の一つである修学旅行が終わり、受験に向けて切り替える時期となりました。また、部活動では新人戦も終わり、最後の大会である高体連大会に向けて中心になって活動し、練習を頑張っています。私は、どちらも最後まで諦めず努力し続けるために、高い目標を持ち、計画的に行動しようと決意しました。何も考えず、ただ漠然と毎日過ごしては、あっという間に時間は過ぎてしまいます。そうならないためにも、志望校や大会での目標を定めるだけでなく、毎日目標を持って、計画を立て、勉強・部活に取り組みます。部活があったから勉強ができなかったなどという甘えた言い訳は、後々自分を苦しめることにしかならないと思うので、すき間時間も上手に活用し、両立させていきます。高い目標を達成するためには毎日の積み重ねが大切になってくると思うので、継続して頑張りたいです。

○ 小沼 千紘

修学旅行が終わり、2年生の後半が始まった。この時期をきっかけに受験に向けての勉強をしっかりしていきたい。模試の結果は上りも下がりもせず、苦手なところは克服できないままだ。いつも苦手なものから目を背けてしまい、ますますできなくなるという負のスパイラルに陥っている教科が多いので、苦手なものともしっかり向き合っていきたい。また、私の部活は週2日と、他の部活をやっているみんなよりは放課後の時間が多くあるので、みんなが部活に熱中するように、私は勉強に熱中できるようにしたい。受験勉強は人生のほんの一部なので、勉強を本気で頑張ってみようと思う。